

## SE07 分取クロマトグラフ



サンプルを自動的に注入し、分取する為の液体クロマトグラフです。

このシステムは、一定流量 (0.1-100ml/min) の送液で、分取やフラッシュクロマトができるように設計されています。サンプル注入は、3方バルブにより自動的に行われます。フラクションは6方ロータリーバルブにより、5成分の分取が可能です。

ECOMACにより装置のコントロールと、データの収集が行われます。

このシステムのUV検出器は、FLASH06Sを搭載していますが、Sapphire, Opalも接続可能です。

## ALPHA100PlusIsocraticPump



分取用ポンプとして、流量 0.1-100ml/min、最高圧 15Mpa の性能を持っています。直径 3/8 インチのダブルプランジャータイプで、脈動のない、安定した送液を可能としています。

ピストンの保持部に、特殊な樹脂製スライドベアリングを採用し、性能の改善と、交換

の容易さを与えています。バイパスバルブの改良により、使いやすさが向上しています。簡単なキーパッドを使って、直観的に次のような操作ができます。

- 1 流量設定
- 2 パージ: 最大流量でのプライミングや洗浄操作
- 3 最低圧力、最高圧力の設定
- 4 脈動補正の ON,OFF 設定
- 5 圧力単位 (Psi,Mpa,Bar) の設定
- 6 コントロールモード (キーパッド、RS232C、電圧による) の設定
- 7 画面の明るさの設定

2 個の LED 画面は、通常、流量と圧力をそれぞれ表示します。この画面を使用して設定する情報を表示し、ポンプをコントロールします。

バッファ液を使用する場合のために、ピストンのバックウォッシング機構が付属しています。

## FLASH06SDAD600Detector



全波長のスキャン測定と、4 波長同時測定を可能とする、UV ダイオードアレイ検出器です。この装置は、4 波長の情報が同時に取得できることや、いくつかのピークが違った波長で吸収を持つ時などのさまざまな分析に対応できます。

この検出器は、フラッシュクロマトや分取クロマト用として使用できるだけでなく、分析用セルを取り付けることで、一般の分析用検出器としても使用できます。

ノイズレベルは、254nm で、 $\pm 5 \times 10^{-5}$  乗 AU です。

- 特徴
- 1 4 波長同時測定
  - 2 200~600nm まで、1nm 毎の波長設定
  - 3 全スペクトルのスキャンは、それぞれの時間で可能
  - 4 ランプ使用時間が表示される
  - 5 本体側面で、簡単にセルの交換が可能
  - 6 RS232C インターフェースによりコントロール可能

## SPIDER C06



SPIDER は、フラッシュクロマトや分取クロマトの自動化に必要です。

PC キーボードを操作して、プログラムを組んでコントロールします。

SPIDER は、ECOMAC プログラムにより制御される LC システムに接続します。

3 方電磁バルブは、ポンプの前に接続されます。溶離液は、バルブ B を通ってポンプに行きます。サンプル注入は、プログラムされた時間で、バルブ A に切り替わり、行われます。バルブ C はカラム洗浄のために使用されます。

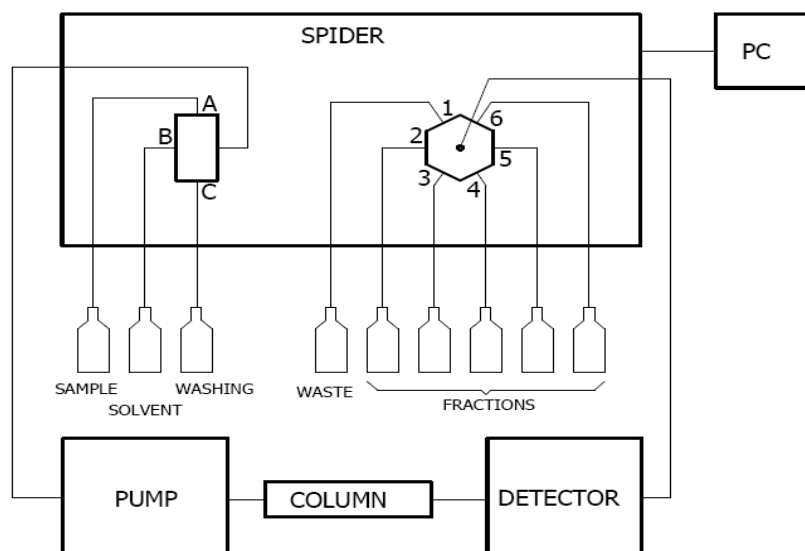
6 方電磁バルブは、検出器の出口に接続します。最大 5 つのフラクションに、このバルブを切り替えて、分取できます。

背面には ECOMAC プログラムにより切り替える為の接続コネクタがあります。これは、例えばカラム洗浄で、外付けバルブを制御する為にも使用できます。フラクションの選択は、ECOMAC ファンクションによってされます。

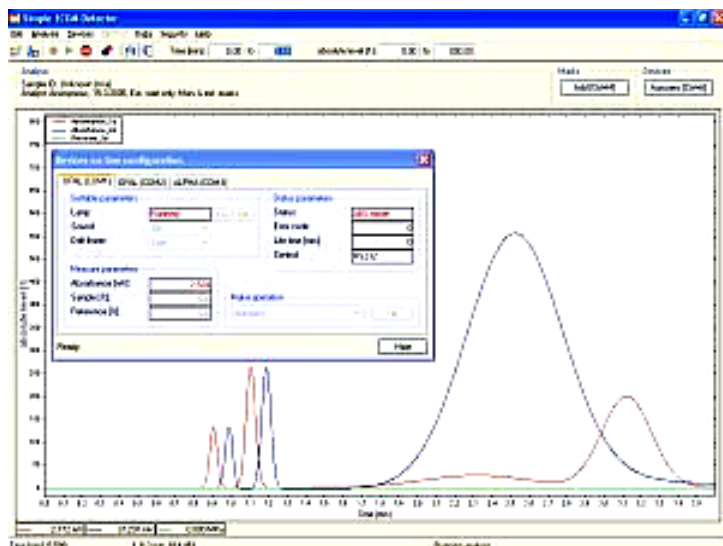
- 1 タイムテーブルによるコントロール
- 2 設定された信号強度で、検出したピークで、コントロール

特徴

- 1 単純な構造
- 2 簡単な操作で、分画分取ができる
- 3 カラム洗浄で、逆流させるバルブを自動でコントロールすることが可能
- 4 バルブの状態が表示される
- 5 開発メソッドにより、PC からバルブをマニュアルでコントロール可能



# ECOMAC Chromatographic Software



ECOM のクロマトグラフシステムを、簡単に制御するために開発されたソフトです。

装置制御とデータ収集のために使用できます。

装置は、RS232C か USB で PC と接続します。ソフトが自動的に装置を認識しますので、コミュニケーションの確認は必要ありません。

特徴

- 1 簡単操作
- 2 USB または RS232C での接続
- 3 A/D コンバータを必要としません
- 4 同時に 8 システムをコントロールできます
- 5 外部からのスタートが可能
- 6 確実なコントロール
- 7 1 箇所からの装置コントロールとデータ収集操作が可能
- 8 データの外部転送形式は、5 種類用意

Note: このソフトは、データの画面表示、保存、外部転送が可能ですが、ピーク計算や、キャリブレーションの機能は持っていません。

A/D コンバータを必要としないクロマト解析ソフトを別途用意してください。

推奨ソフトは、480 や Clarity などが安価で、使い易いソフトです。

液クロサイエンス有限会社

Tel 0743-64-2860

Mail: [chromat@lc-s.co.jp](mailto:chromat@lc-s.co.jp)